

定である。また、地産地消推進協議会からも意見を聴いていく。②地域ごとの実態の把握が可能になり、それらの分析・評価を行うことで地域農業の独自性が明らかになると考えている。

(農業振興課)

○その他の質問項目

「『熊谷市財務情報』の具体的活用方法について」

**小・中学校の校舎・体育館及び公
共施設の耐震工事の促進について**

高橋 初 議員

問

中国の四川大地震では、小・中学校が崩壊して多数の子供が死傷した。こうした中、わが国においては、校舎や体育館等、学校施設の耐震工事の促進を図る法律が成立した。そこで、①遅れている耐震工事、耐震補強にとどまらず、校舎や体育館などの改築を進めるべきではないか②防災拠点の消防署、消防本部の耐震化と保育所や公民館等、避難所となる公共施設の耐震化の促進について、それぞれ伺いたい。

答

①今後数年ですべての校舎の耐震補強工事が完了する見込みである。屋内運動場については、旧耐震基

準で建築されたものの建築年や老朽化の程度、財政状況を勘案し、耐震化の推進に努めていく。②耐震診断の必要がある消防四庁舎のうち、中央消防署が移転予定であり、残り三庁舎については、耐震改修促進計画に基づき検討していく。また、その他の公共施設の耐震化の対策についても本計画の中で推進していく。

(教育総務課)

○その他の質問項目

「防犯灯の設置・管理について」
ほか

**人の集まる場所に
洋式トイレの設置を**

大山 美智子 議員

問

本庁舎の一階には洋式トイレが一つあるが、待合室から少し離れており、人の動線上でないことも重なり使いづらい状況になっている。一日当たり千五百人近い来庁者の中には、高齢者やひざの悪い方も多いと思われる。そこで、待合室付近にある市民課脇のトイレに洋式便座を設置できないか。

答

男性用トイレは、スペースの都合上、洋式便座の増設が困難であるため、多目的トイレまたは東側トイ

レを使用したき、女性用トイレについては、二カ所のうち一カ所を洋式便座に改修することを検討していく。今後、案内表示等を工夫し、利用しやすいトイレにしていきたい。

(庶務課)

○その他の質問項目

「高齢者及び障害者住宅整備資金貸付制度について」ほか



**環境基本計画に沿って
(悪臭の防止について)**

桜井 くるみ 議員

問

吉岡地域では、鶏舎からの悪臭が問題になっている。快適な生活環境の確保のためこの問題の解決が求められているが、①いつ頃から苦情があつたのか②悪臭の現状と対策および今後の方向について、それぞれ伺いたい。

答

①本件に関する苦情は平成七年三月頃から寄せられていた。②埼玉県熊谷市畜産保健衛生所と連携し、発生源となる事業者に対し技術的指導等を行ってきた。事業者は、平成十四年度に脱臭装置を設置したが、十分な効果が得られずに現在も苦情が寄せられている。本年一月には、本市が実施した悪臭測定で規制基準を超過していたため改善指導を行った。その結果、事業者においてアンモニアを低減させる悪臭防止対策を行っているところである。今後は、この効果に注目しながら経過観察を行っていく。

(環境政策課)

○その他の質問項目

「学童クラブの充実を」

**後期高齢者
医療制度について**

林 真佐子 議員

これまで国保加入者には、指定された宿であれば一泊で三千元、人間ドックには三万円の補助があつたが、後期高齢者医療制度が始まり、七十五歳以上の高齢者には、これらの補助が打ち切られた。復活を希望する声があるが、どう考えるのか。

問

これらについて、それぞれ伺いたい。

答

本市では、本年度から長寿医療健診を無料で実施している。さらに希望者には各種がん検診も無料で実施しており、こうした事業の実施を通じて、高齢者の健康づくりを支援していきたいと考えている。市としての人間ドック等の助成については、国の動向等を見極めながら、内容・方法を含めて検討していきたい。

(保険年金課)

○その他の質問項目

「生活保護行政について」ほか



観光政策について その二

大嶋 和 浩 議員

問

本市の観光政策を推進するため、①外部の専門家が必要では②観光ガイドにバス路線を掲載してはどうか③駅周辺の案内標示は十分か④市街地観光コースの整備⑤妻沼中心市街地の整備について、それぞれ伺いたい。